

<< 2008A-cycle (4/5~) nTPC experiment (setup configuration) (*:前回から変更) >>

[ダイポール中心からの距離 (単位 cm。括弧内はソレノイド中心から)]

ダイポールヨーク上流	30.0 (131.7)	
DC1 下流面	32.8 (128.9)	
DC1 最下流 wire 面	41.4 (120.3)	[X 41.4040] [X' 42.4432] [U 45.2144] [U' 46.2536] [V 49.0248]
DC1 最上流 wire 面	51.8 (109.9)	[X'' 51.7960]
DC1 上流面	60.4 (101.3)	
ダイポールエンドガード前面 (厚さ 5cm)	64.0 (97.7)	
FWD Scintillator 前面 (厚さ 1cm)	75.5 (86.2)	
newDC 最下流膜面	78.5 (83.2)	
newDC 最下流 wire 面	79.7 (82.0)	[V 79.7] [V' 81.1] [U 82.5] [U' 83.9] [Y 85.3]
newDC 最上流 wire 面	86.7 (75.0)	[Y' 86.7]
newDC 最上流膜面	87.9 (73.8)	
(newDC カソード面 79.0, 80.4, 81.8#, 83.2, 84.6#, 86.0, 87.4 膜厚 #以外: 12.5um、#: 2x12.5um、全:137.5um Al-mylar)		
Outer Scinti の下流側端	103.2 (58.5)	
ソレノイドヨーク下流面	111.55(50.15)	[111.7(L), 111.4(R)]
TPC ドリフトプレート	114.5 (47.2)	(25um カプトン+Cu)

*Inner Scinti の下流側端	157.26 (4.44) [曲げ位置 161.7]
ソレノイド中心	161.7 (0.0)
*ターゲット CFRP 先端 (厚さ 1mm, 曲率あり)	161.5 (0.2)
*LH2 ターゲット下流面 (曲率あり)	163.5 (-1.8)
*LH2 ターゲット中心 (厚さ max 150mm)	171.0 (-9.3)
*LH2 ターゲット上流面	178.5 (-16.8)
*Inner Scinti の上流側端	179.7 (-18.0)
Outer Scinti の上流側端	188.2 (-26.5)
TPC シールド面	189.7 (-28.0)
ソレノイドヨーク上流面	211.85(-50.15)
Inner Scinti 押さえ前面 (3mm アルミ)	223.15(-61.45)
*ターゲットチェンバー下流面 (2008.Feb より nose は 10cm 長い) [ヨークとの平均距離 20.85 (L20.77, R20.93)]	232.7 (-71.0)

ソレノイドヨークは 3mrad 程、クライオスタットに対して tilt している。

ターゲットは当初予定位置 (2008.Feb より 3.5 cm 下流。)

Inner Scinti も予定位置に戻した。(2008.Feb より 2.9 cm 下流。)

中心から Inner Scinti 外側面までの動径方向距離	~4.7cm	(厚さ 3 mm)
中心から Outer Scinti (L) 外側面までの動径方向距離	~24.85cm	(厚さ 5 mm)
中心から Outer Scinti (S) 外側面までの動径方向距離	~25.75cm	(厚さ 5 mm)

注) NDC tilt angle: 約 $4/1200=3.3\text{mrad}$ 。リング側が上流、外側が下流。

NDC 左右 offset: 約 0.7-0.8mm NDC 中心がリング側にずれている。

以上 (rev. 2009/5/20)

<< 2008/1/25 - 2/25 nTPC experiment (setup configuration) >>

[ダイポール中心からの距離 (単位 cm。括弧内はソレノイド中心から)]

ダイポールヨーク上流	30.0 (131.7)	
DC1 最下流 wire 面	41.4 (120.3)	[X 41.4040] [X' 42.4432] [U 45.2144] [U' 46.2536] [V 49.0248]
最上流 wire 面	51.8 (109.9)	[X'' 51.7960]
ダイポールエンドガード前面 (厚さ 5cm)	64.0 (97.7)	
FWD Scintillator 前面 (厚さ 1cm)	75.5 (86.2)	
newDC 最下流 wire 面	79.7 (82.0)	[V 79.7] [V' 81.1] [U 82.5] [U' 83.9] [Y 85.3]
最上流 wire 面	86.7 (75.0)	[Y' 86.7]
Outer Scinti の下流側端	103.2 (58.5)	
ソレノイドヨーク下流面	111.55 (50.15)	[111.7(L), 111.4(R)] <修正:2008/5/7>
TPC ドリフトプレート	114.5 (47.2)	
Inner Scinti の下流側端	160.16 (1.54)	[曲げ位置 164.6] <修正:2008/5/7>
ソレノイド中心	161.7 (0.0)	

ターゲットCFRP先端（厚さ 1mm, 曲率あり）	165.0	(-3.3)
LH2 ターゲット下流面（曲率あり）	167.0	(-5.3)
LH2 ターゲット中心（厚さ max 150mm）	174.5	(-12.8)
LH2 ターゲット上流面	182.0	(-20.3)
Inner Scinti の上流側端	182.6	(-20.9)
Outer Scinti の上流側端	188.2	(-26.5)
TPC シールド面	189.7	(-28.0)
ソレノイドヨーク上流面	211.85	(-50.15)
Inner Scinti 押さえ前面（3mm アルミ）	223.15	(-61.45)
ターゲットチェンバー下流面	226.2	(-64.5)
		[ヨークとの平均距離 14.35 トスル]

ソレノイドヨークは 3mrad 程、クライオスタットに対して tilt している。

ターゲットは当初予定より 3.5 cm 上流にある。

それに合わせて Inner Scinti も予定位置より 2.9 cm 上流に動かした。

中心から Inner Scinti 外側面までの動径方向距離	~4.7cm	(厚さ 3 mm)
中心から Outer Scinti (L) 外側面までの動径方向距離	~24.85cm	(厚さ 5 mm)
中心から Outer Scinti (S) 外側面までの動径方向距離	~25.75cm	(厚さ 5 mm)

以上